



横断歩道での「会釈」

先日、交差点で朝の登校見守りをしておりますと、初老の男性が声をかけてきました。以前、名古屋の大学にお勤めの先生で、最近、掛川に越してきたそうです。その方が、掛川に住んで驚いたことがあると私に話してくれたのです。

「横断歩道で車を止めると、横断する小中学生が会釈をするんですよ。名古屋ではこんな光景は見たことがなく、びっくりしました。しかし、とてもすばらしいことで、気持ちのいいことですね。」

確かに東中生の登下校を見ていると、右の写真のように、自転車の生徒であっても軽く会釈をしながら横切っていく生徒は非常に多いです。



日本自動車連盟は、毎年「信号機のない横断歩道における車の一時停止率」という全国調査を行っています。各県の調査ポイントが限られているので、その県全体の傾向を正確に表していないかもしれませんが、都道府県によって非常に大きな開きがあることに驚きます。2021年調査では、全国平均30.6%に対して静岡県は63.8%というたいへん高い結果でした。といっても3台に1台は止まらないというのは残念ですが・・・

「停止率が高い長野県や静岡県では、このおじぎの習慣がよい影響を与えている。だから我が県も子供におじぎをさせよう」と取り組んだ地域があったようです。一方で、横断歩道で車が停止するのは法的義務なのだから、義務に対してお礼を言うのはおかしいし、必要ない。といった意見もネット上にはありました。



本校では、「敬愛の心」を大切にしています。それは道路を利用するときも同じです。左の写真は、止まってくれた車をあまり長く待たせないようにと、会釈をしながら小走りに渡る東中生です。

私は、このようなふるまいを「うつくしく、りりしい」と思っています。

校長 石山 哲也

7・8月の主な教育活動

7月	曜	学校行事等	給食	部活
1	土	小笠中体連大会	/	△
2	日	小笠中体連大会	/	△
3	月	掛東学園トークフォークダンス	○	/
5	水	読み聞かせ PTA運営委員会	○	/
6	木	生徒会選挙 高林ｽｰﾙｰｸﾘｰ-来校	○	○
8	土	小笠中体連大会	/	△
9	日	小笠中体連大会	/	△
10	月	～14日まで 夏休み前面談	○	/
13	木	高林ｽｰﾙｰｸﾘｰ-来校	○	○
18	火	部長会 特別支援学級授業公開・説明会	○	○
19	水	勉強法デザイナー「みおりん」講演会	○	/
20	木	高林ｽｰﾙｰｸﾘｰ-来校	○	○
21	金	1学期終業式 4時間日課（給食あり）	○	/
29	土	小笠中体連大会（陸上）	/	/
8月				
5	土	中体連東海大会～10日	/	×
14	月	閉庁日～17日	/	×
17	木	中体連全国大会～26日	/	×
24	木	2学期始業式3時間（給食なし）	×	/
25	金	3時間（給食なし） ※引き渡し訓練なし（年間加ガ-変更）	×	○
26	土	小笠新人総体（水泳）	/	△
28	月	学級リーダー会 教育実習スタート	○	/
29	火	専門委員会 PTA常任委員会② PTAふれあい委員会②	○	○
30	水	専門委員長引き継ぎ会	○	/

東陵祭スポーツの部を行いました

赤団団長 内藤 颯涼

「みんなすごく熱かった！」

今回のスポーツの部はみんな熱く、一人ひとりがたくさん成長できました。僕自身、団長を経験して、大きな声でみんなを引っ張る難しさを学びました。このスポーツの部は一生僕の心に残るものとなりました。

青団団長 佐藤 遥斗

結果は、準優勝でとても悔しかったです。でも、楽しかったです。言葉では表すことができない楽しさを感じました。そして、団の絆を深めることができました。優勝はできなかったけれど、一人ひとりが輝いていたと思います。青団、ありがとう。

緑団団長 大友 陽月

結果は3位。とても満足しています。全ての競技が終わった後、1・2・3年のみんなが「団長お疲れ様」と言ってくれました。スポ部をとおして、緑団が一つになれたんだな。と思い、泣きそうになりました。緑団のみんなと一緒に、スポ部ができてよかったです。本当にありがとう。

紫団団長 岩田 瑠生

僕は、みんなで一生懸命に取り組む素晴らしさを学びました。夢中になって仲間を応援し、「団結力の大切さ、絆の強さ」を感じることができました。スポーツの部は終わってしまったけれど、紫団のつながりを大切に、僕たちのよさを学校生活にもつなげていきたいです。

桃団団長 石川 敦己

団長は、クラスをまとめるだけでなく、団を一つにまとめるため、自分の意見や声が届きづらく、その役の難しさを感じました。優勝はできなかったけれど、縦のつながりの強い桃団になれてよかったです。今後は、クラスを越え、先頭を走って、みんなのお手本となる人、学級になりたいです。

黄団団長 堀田 明里

最後のスポ部でたくさんの人へ感謝をしました。まず、スポ部を開催して下さった先生方。団長を私に任せてくれたクラスのみんな。頼りない団長を支えてくれた黄団のみんな。本当に感謝しています。黄団のみんなが、黄団でよかったです。ありがとう。



中部日本吹奏楽コンクール静岡県大会

6月3日（土）に浜松市で開催された、中部日本吹奏楽コンクール静岡県大会に吹奏楽部が出場しました。

このコンクールでは「鳥之石楠船神（とりのいわくすふねのかみ）～吹奏楽と打楽器群のための神話」を演奏しました。和の雰囲気ジャズの響きを取り入れられており、曲中の打楽器のアンサンブルが聴きどころの一つです。吹奏楽部は、この曲で「金賞」を受賞し、10月にある本大会に「静岡県代表」として出場することになりました。現在、夏のコンクールに向けての本格的な練習行われているので、よりこの曲の演奏に磨きがかかることと思います。本大会まで応援よろしくお願いします。

